

令和7年

療育相談員だより

12月



〒863-0043

天草市亀場町亀川1886番地2

天草圏域児童発達支援センター

電話：23-7049 FAX：22-4985

メール：hondo@amasha.jp

今年も早いもので残りひと月となりました。お子さんたちは、たくさんの経験を通して、心身ともに成長された1年だったと思います。元気に新年を迎えられますように。

親の集い

- 子育ての悩み、試してみて良かったことやお子さんの近況など情報交換の場です。
- ペアレント・メンターさんや療育相談員が個別の相談対応も行っています。

今月の『親の集い』は

- 日時：令和7年12月18日(木) 13:00~14:30
- 場所：天草圏域児童発達支援センターすくすく園 会議室
(天草市社会福祉協議会本渡支所内)



イベントの
お知らせ!



くまもとハートウィーク2025

ふれあいイベント

in 天草

主催：天草地域自立支援協議会

日時

12月5日(金)~7日(日)
午前10時~午後3時

会場

天草市複合施設 ここらす

●発達障がいを持つ方々の理解のために~疑似体験~

- ☆発達障がいを持つ方が感じている世界を疑似体験してみませんか?発達障がいを持つ方々が抱える困り事を理解し、その対処方法について一緒に考えましょう。
- ☆支援グッズの展示や書籍の紹介も行います。

疑似体験は、
ペアレント・メンターさんと
療育相談員が担当します。



写真展「よろこび」

障がいのある方で通所利用の方の写真を展示します。

特別支援学校展示会

天草支援学校・苓北支援学校の生徒の皆さんが作られた作品や製品を展示します。

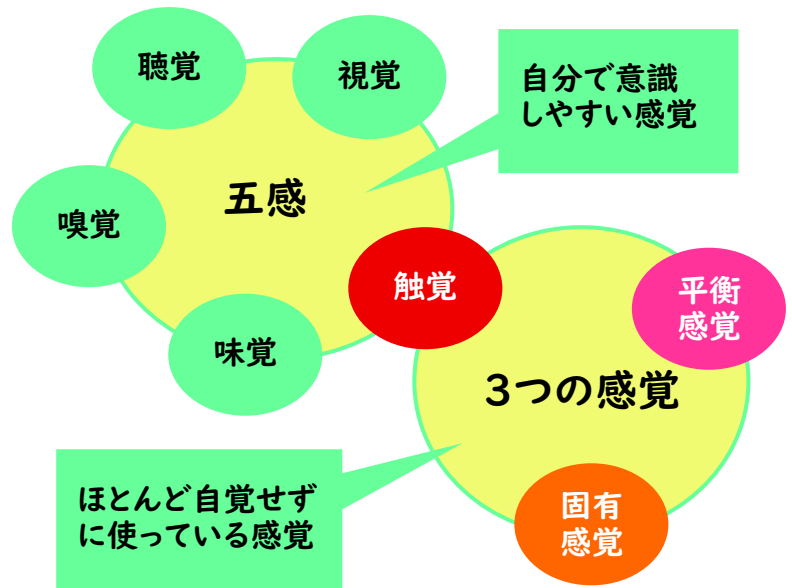
他にもいろいろな
機関のコーナー
があります!



♥ 自覚しやすい「五感」とそれ以外の「感覚」

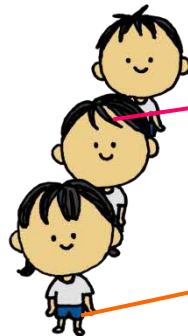
私たちは、日常的にさまざまな「感覚」を使って暮らしています。「五感」といわれる「視覚」「聴覚」「嗅覚」「味覚」「触覚」は、自分で意識しやすい感覚です。一方、ほとんど自覚せずに使っている感覚もあります。

身体のバランスをとるときに使う「平衡感覚」、身体の動きをコントロールするときを使う「固有感覚」などがその例です。「触覚」には、実際触れて感じる機能のほかに、無意識に使っている本能的な機能もあります。



♥ まっすぐ列に並ぶときに使う感覚

- ◆ 前後の人との距離を把握して自分の立ち位置を決めるには、視覚や平衡感覚を使います。
- ◆ 一定時間まっすぐ動かずに立つには、身体の動きを調整する固有感覚がかかわります。
- ◆ 前後の人との距離感の「ちょうどよさ」をつかむには、触覚（本能的な機能）もかかわってきます。



「平衡感覚」と「視覚」で得た情報から、他の人との距離を推し量る。

「固有感覚」を使って、関節の曲げ伸ばしや筋肉の張り具合を調節する。

♥ 牛乳パックからストローで牛乳を飲むときに使う感覚

主に「平衡感覚」と「視覚」でストローの位置をとらえる。

主に「固有感覚」を使って力加減を調節し、パックをつぶさずに持つ。

主に「触覚」でストローの感触をとらえ、唇で挟む。



◆ こぼさずに上手に飲むためには、まず、牛乳パックを握りつぶさないよう、加えて落とすこともないよう、力を加減して持つ必要があります。これには、固有感覚や触覚を使います。

◆ 牛乳パックの重さから残りの量を推し量るためには、触覚、平衡感覚、固有感覚の3つが同時に関係します。

◆ ストローの位置を把握するには視覚と平衡感覚が、ストローの先をちょうど口の位置へ持ってくるのには、平衡感覚、固有感覚が働き、唇でストローをとらえるときには、触覚も働きます。

♥ 子どものつまずきを招く、感覚のアンバランス

◆ 「平衡感覚」「触覚」「固有感覚」の3つの感覚は、周囲から見ても認識しにくく、アンバランスさを抱える子ども（人）たちの大変さは、なかなか理解されていないかもしれません。気になる行動を見せる子どもたちが、どうしてそのような行動をとるのかを考えるとときには、是非この3つの感覚を意識して注意深く見てください。つまずきの背景が見えてきます。